



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コーセー

コード番号 4922 URL <http://www.kose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 中田 仁典 TEL 03-3273-1511

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	192,332	7.8	30,177	△0.5	31,111	0.5	18,618	3.3
28年3月期第3四半期	178,457	19.5	30,331	89.9	30,950	69.2	18,025	81.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 15,507百万円 (△17.6%) 28年3月期第3四半期 18,828百万円 (60.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	326.39	—
28年3月期第3四半期	315.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	224,617	168,007	69.1	2,720.60
28年3月期	233,275	158,543	63.2	2,583.76

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 155,194百万円 28年3月期 147,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	37.00	—	57.00	94.00
29年3月期	—	47.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	256,000	5.2	37,000	6.8	36,300	5.0	20,900	12.0	366.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	60,592,541株	28年3月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,548,363株	28年3月期	3,548,245株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	57,044,257株	28年3月期3Q	57,044,749株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日まで)

セグメントの名称	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品事業	131,464	73.7	141,675	73.7	10,211	7.8
コスメタリー事業	45,348	25.4	48,956	25.4	3,608	8.0
その他	1,644	0.9	1,699	0.9	55	3.4
売上高計	178,457	100.0	192,332	100.0	13,874	7.8

区分	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	30,331	17.0	30,177	15.7	△154	△0.5
経常利益	30,950	17.3	31,111	16.2	161	0.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,025	10.1	18,618	9.7	593	3.3

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日まで)における日本経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな景気回復の基調が続きました。化粧品業界におきましては、本年11月までの平成28年度の経済産業省化粧品出荷統計(暦年)によりますと、販売個数・販売金額ともに前年と比べ増加しました。また、当社グループが主に事業展開しているアジア・米国経済につきましては、国や地域によって多少のばらつきはあるものの、総じてみれば景気回復の動きが見られました。

このような市場環境の中、当社グループは、中期経営計画「グローバルブランド育成期」の2年目を迎え、「世界に通用するブランドの育成」と「経営資産の継続的なパフォーマンス向上」の2つの基本戦略のもと、世界で存在感のある企業への進化を目指し、一段と成長のスピードを加速させてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、ハイプレステージ領域の主力ブランド及び各セグメントのメイクアップブランドを中心に国内販売が好調だったことに加え、米国タルト社が計画を大幅に上回りました。これらの結果、売上高が全てのセグメントで前年を上回り、前年同期比7.8%増の192,332百万円(為替の影響を除くと10.2%増)となり、過去最高となりました。利益につきましては、積極的な販売費の投入による増収効果及び一般管理費の効率的な運用により、営業利益は30,177百万円(前年同期比0.5%減)、経常利益は31,111百万円(同0.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は18,618百万円(同3.3%増)となりました。

化粧品事業につきましては、ハイプレステージ領域において、高級スキンケアシリーズを発売した(株)アルビオンをはじめ、メイクアップ製品のヒットに加え、機能性の高いスキンケア製品を投入した「コスメデコルテ」が牽引したほか、国内外での販路を拡大しグローバル展開を加速した「ジルスチュアート」「アディクション」など、メイクアップブランドも伸長しました。プレステージ領域におきましては、スキンケアブランド「雪肌精」がグローバルカウンターでの展開等によりブランドイメージ向上と顧客接点の拡大を図ったほか、新製品を投入したメイクアップブランド「エスプリーク」等が伸長しました。海外では、中国事業が構造改革の過程にある中で、免税チャネルが好調な韓国や米国タルト社の急成長が継続するなど、海外全体の売上高は増加しました。これらの結果、当事業の売上高は141,675百万円(前年同期比7.8%増)、営業利益は28,695百万円(同5.6%増)となりました。

コスメタリー事業につきましては、重点カテゴリーブランドの育成に注力したコーセーコスメポート(株)が順調だったほか、新ライン、既存ラインともに好調な「ヴィセ」や「ファッション」など、セルフメイクブランドが好調に推移しました。これらの結果、当事業の売上高は48,956百万円(同8.0%増)、営業利益は積極的なマーケティング投資により3,969百万円(同23.4%減)となりました。

その他の事業につきましては、アメニティ製品等の販売が増加した結果、売上高は1,699百万円(同3.4%増)、営業利益は842百万円(同2.3%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月31日に発表しました通期連結業績予想は変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,549	66,076
受取手形及び売掛金	32,931	34,878
有価証券	17,356	8,531
商品及び製品	19,276	19,443
仕掛品	2,070	2,347
原材料及び貯蔵品	12,854	16,244
繰延税金資産	5,269	3,797
その他	2,106	2,577
貸倒引当金	△63	△67
流動資産合計	161,351	153,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,938	31,116
減価償却累計額	△19,532	△19,520
建物及び構築物(純額)	11,406	11,596
機械装置及び運搬具	13,332	13,784
減価償却累計額	△11,543	△11,686
機械装置及び運搬具(純額)	1,788	2,097
工具、器具及び備品	33,251	34,093
減価償却累計額	△28,562	△29,178
工具、器具及び備品(純額)	4,688	4,915
土地	16,868	16,467
リース資産	1,524	1,590
減価償却累計額	△913	△1,040
リース資産(純額)	610	550
建設仮勘定	5,131	7,663
有形固定資産合計	40,494	43,290
無形固定資産		
ソフトウェア	1,354	1,219
のれん	9,626	7,537
その他	8,959	7,304
無形固定資産合計	19,941	16,061
投資その他の資産		
投資有価証券	3,486	3,767
繰延税金資産	5,540	5,151
その他	2,628	2,682
貸倒引当金	△167	△166
投資その他の資産合計	11,488	11,435
固定資産合計	71,923	70,787
資産合計	233,275	224,617

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,981	8,234
電子記録債務	12,029	12,293
短期借入金	1,016	843
リース債務	187	175
未払金	13,971	6,967
未払費用	10,327	6,131
未払法人税等	7,537	1,160
未払消費税等	2,065	1,603
返品調整引当金	1,896	2,005
その他	753	2,332
流動負債合計	57,766	41,747
固定負債		
リース債務	500	444
役員退職慰労引当金	2,164	2,317
退職給付に係る負債	10,948	9,302
繰延税金負債	2,844	2,321
その他	506	475
固定負債合計	16,965	14,861
負債合計	74,731	56,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	6,388	6,388
利益剰余金	141,480	154,166
自己株式	△9,091	△9,092
株主資本合計	143,626	156,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	669	908
為替換算調整勘定	4,729	△645
退職給付に係る調整累計額	△1,635	△1,379
その他の包括利益累計額合計	3,762	△1,116
非支配株主持分	11,154	12,813
純資産合計	158,543	168,007
負債純資産合計	233,275	224,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	178,457	192,332
売上原価	42,663	47,041
売上総利益	135,793	145,290
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	11,036	13,046
販売促進費	32,624	36,020
運賃及び荷造費	6,254	6,923
給料及び手当	30,278	31,755
退職給付費用	669	1,366
法定福利費	4,802	4,858
減価償却費	2,184	2,167
その他	17,610	18,975
販売費及び一般管理費合計	105,461	115,113
営業利益	30,331	30,177
営業外収益		
受取利息	212	173
受取配当金	68	70
特許実施許諾料	38	29
有価証券償還益	566	70
為替差益	—	453
雑収入	136	170
営業外収益合計	1,023	967
営業外費用		
支払利息	8	3
支払手数料	7	7
為替差損	369	—
雑損失	19	22
営業外費用合計	404	33
経常利益	30,950	31,111
特別利益		
固定資産売却益	0	168
投資有価証券売却益	38	—
特別利益合計	38	168
特別損失		
固定資産処分損	71	178
投資有価証券評価損	1	—
減損損失	—	21
その他	0	—
特別損失合計	73	200
税金等調整前四半期純利益	30,915	31,080
法人税、住民税及び事業税	9,476	9,102
法人税等調整額	1,646	1,402
法人税等合計	11,123	10,505
四半期純利益	19,791	20,574
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,765	1,955
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,025	18,618

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	19,791	20,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△268	240
為替換算調整勘定	△431	△5,593
退職給付に係る調整額	△263	285
その他の包括利益合計	△963	△5,067
四半期包括利益	18,828	15,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,064	13,739
非支配株主に係る四半期包括利益	1,764	1,767

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	131,464	45,348	176,812	1,644	178,457	—	178,457
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	113	113	528	641	△641	—
計	131,464	45,461	176,925	2,172	179,098	△641	178,457
セグメント利益	27,176	5,180	32,356	823	33,180	△2,848	30,331

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	△54
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,794

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日 本	ア ジ ア	欧 米	計
149,699	17,772	10,984	178,457

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	141,675	48,956	190,632	1,699	192,332	—	192,332
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	387	387	461	849	△849	—
計	141,675	49,344	191,020	2,161	193,181	△849	192,332
セグメント利益	28,695	3,969	32,664	842	33,507	△3,329	30,177

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	△45
各報告セグメントに配分していない全社費用	△3,284

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	欧米他	計
157,857	18,424	16,049	192,332